

# 会 告

## 応用地質学会・物理探査学会共催のシンポジウム開催のお知らせ

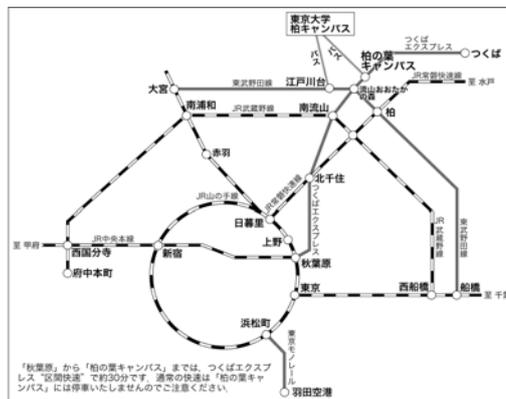
応用地質学会と物理探査学会が共催するシンポジウムを下記の要領で開催いたします。奮ってご参加くださいますようお願いいたします。

日 時:平成27年6月12日 (金)  
13:00~17:40 招待講演・特別講演・  
シンポジウム  
※シンポジウム後に意見交換会(会費 5,000 円を予定)  
を開催いたします

場 所:東京大学柏キャンパス 新領域環境棟FSホール  
千葉県柏市柏の葉 5-1-5

交通アクセス:つくばエクスプレス「柏の葉キャンパス駅」から、

東武バス(西柏 04 または西柏 03)「東大前」または「東大西」停留所下車。 ※詳細は、東京大学のホームページをご確認ください。( [http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/index\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/index_j.html) )



シンポジウム (一般社団法人日本応用地質学会、公益社団法人物理探査学会の共催)

参加費(予稿集込み):両学会とも正会員 3,000 円, 学生会員 2,000 円(予定)

C P D H:5時間(シンポジウムを聴講の場合)

テーマ:土木地質図の信頼性に関する課題とその対策—物理探査の活用による土木地質調査の信頼性向上と効率化に向けて—

### 趣 旨:

土木地質調査は国土の開発・管理において最も基本的な調査の一つである。しかしその重要性が開発・管理関係者に十分に理解されていないこと、また時には地質技術者の技術力の不足から、調査量不足や不適切な調査方法および調査結果の解析・評価に起因する建設費用の増大、施工時の事故、構造物の不安定化等のいわゆる地質リスクがしばしば発生している。

このような地質リスクを回避するためには、基本的に信頼性の高い土木地質図や地質工学モデルを作成することが要求される。この要求を満たすためには、さらなる物理探査との連携、新しい調査技術の活用、地質構成・分布の複雑性に応じた調査数量の最適化による的確な地質調査の実施、適切な地質解釈等による解析・評価精度の向上が不可欠である。また、土木地質図の信頼性、言い換えれば不確実性を国土開発や管理に関係する発注者や設計者等に的確に伝達することも重要である。さらに、これらを含め、土木地質調査の標準化をはじめとする制度的な枠組みも必要とされる。

土木地質図は地質技術者にとっての「商品」であり、その品質確保や取り扱い説明は地質技術者が自ら取り組むべき義務である。そこで本シンポジウムでは、土木地質図の信頼性に焦点を当て、その現状、課題およびその対策について事例調査等から明らかにするとともに、物理探査の活用による土木地質調査の効率化、信頼性向上策について議論する。

## プログラム

### [招待講演]

13:00～13:50 「土木地質調査における物理探査の貢献」

物理探査学会 前会長 茂木 透 (北海道大学)

### [特別講演]

13:50～14:40 「土木地質における岩盤のモデル化とその留意点」

日本応用地質学会 土木地質研究部会顧問 脇坂安彦 (土木研究所)

14:40～14:50 (休憩)

### [シンポジウム]

司会進行：日本応用地質学会 土木地質研究部会副部長

石田良二 (株式会社ジェイアール総研エンジニアリング)

14:50～14:55 趣旨説明

日本応用地質学会 土木地質研究部会長 佐々木靖人 (土木研究所)

### 第1部 土木地質調査の信頼性と課題、改善策

14:55-15:15 「土木地質調査の課題と標準化に向けて」

日本応用地質学会 土木地質研究部会幹事 西柳良平 (株式会社建設技術研究所)

15:15-15:35 「山岳トンネルにおける地質調査の課題と改善に向けて」

日本応用地質学会 土木地質研究部会課題事例分析WG長 片山政弘 (株式会社熊谷組)

15:35-16:00 「重力式コンクリートダムの基礎掘削面における地質分布及び岩級区分の調査精度に関する検討」

日本応用地質学会 土木地質研究部会ダムWG長 綿谷博之 (株式会社建設技術研究所)

### 第2部 物理探査と土木地質調査の連携による効率化・精度向上

16:00-16:10 「土木地質調査が物理探査に望むこと」

日本応用地質学会 土木地質研究部会長 佐々木靖人 (土木研究所)

16:10-16:35 「物理探査の品質確保と適用上の留意点」

物理探査学会会長 齋藤秀樹 (応用地質株式会社)

16:35-17:00 「大規模地すべりと緩み岩盤における物理探査の適用」

物理探査学会理事 三木 茂 (基礎地盤コンサルタンツ株式会社)

17:00-17:10 (休憩)

### 第3部 総合討論

17:10-17:40 総合討論会

司会・総括：日本応用地質学会副会長 大塚康範 (応用地質株式会社)